

# 地方創生実践塾の紹介

令和5年8月



一般財団法人

**地域活性化センター**

Japan Center for Regional Development

- 先進的な取り組みを行う地域を開催地とし、講義やフィールドワーク、グループワーク等のメニューから、より実践的な地域づくりのノウハウや手法を学ぶことができる2～3日間のセミナーです。
- 全国から集まる熱い参加者と思いを共有し、強いつながりをつくることも魅力です。

# 開催自治体のメリット

- 地域の取り組みを全国に発信
- 全国の参加者と新たな繋がりを創出
- 地元の意欲が向上し、新しい地域づくりに繋がる
- 開催経費は基本的に地域活性化センターで負担

# カリキュラムのイメージ

※2日開催の場合

## 1日目

- 開催テーマに関する基本的な知識や開催地での取組の把握から始まり、より具体的な学びに入ります。
  - ・開講式
  - ・主任講師(※)による導入講義
  - ・自治体職員、地域づくり関係者等の特別講師(※)による講義、パネルディスカッション等

## 2日目

- より実践的な内容になります。グループワークでは講義やフィールドワークを通じて感じた意見を交換し、そのテーマに関する課題について協議することにより、認識を深めます。
- 最後に、グループワークの発表やまとめの講義を行い、トータルとして明日から実践できるノウハウの習得を目指します。
  - ・主任講師、特別講師(※)等による講義
  - ・フィールドワーク(団体の活動やまちづくりの各種取組を現地で学びます)
  - ・グループワーク
  - ・主任講師による総括講義
  - ・閉講式

※主任講師、特別講師:開催地で活動している有識者や専門家、地域づくり活動の実践家等

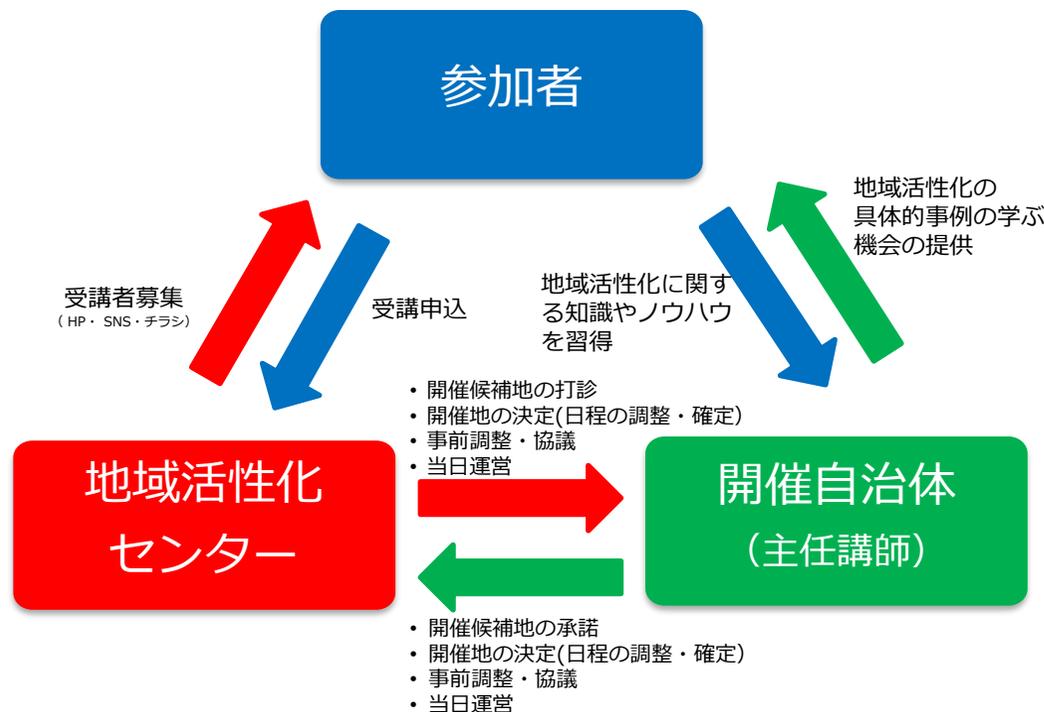
# 開催概要

◆ 開催地で行っている地域活性化に関する取組みをテーマとして、主任講師及び特別講師（開催地で活動している有識者や専門家、地域づくり活動の実践家等）、行政関係者による講義やフィールドワークを行います。また、参加者がグループワークを行い、主任講師が提示するテーマに関して討議や検討のうえ結論を発表し、主任講師や特別講師の講評を得ることで、地域活性化に関する知識やノウハウを習得することを目指します。

- |        |   |
|--------|---|
| 1.開催時期 | 5月から2月（3日間又は2日間）<br>*水曜日～金曜日もしくは土日を含む2～3日間                        |
| 2.定員   | 40名程度（会場の規模等により変動）<br>*最小遂行人員（25名程度）に満たない場合は中止する場合があります。          |
| 3.開催方法 | 現地  |
| 4.参加要件 | 地域活性化センターの賛助会員に対するサービスの一環として実施するものですので、参加にあたっては賛助会費1万円をご負担いただきます。 |

## ■プログラムイメージ（2日間の場合）

	時間	事項	備考
1 日 目	12:30～13:00	受付・オリエンテーション	
	13:00～13:15	開講式	新型コロナウイルス感染症対策の取り組みとして、受付時の検温や3密を避けるなどをしっかりと行い開催します。
	13:15～14:15	主任講師講義	
	14:15～14:20	休憩	
	14:20～15:20	特別講師講義①	
	15:20～15:40	写真撮影・休憩	講義やフィールドワーク、グループワークなど現地ならではの研修を実施
	15:40～17:20	フィールドワーク①	
	18:30～20:30	交流会	
2 日 目	9:15～9:45	フィールドワーク②	
	9:45～10:00	休憩、移動	
	10:00～11:00	フィールドワーク③	
	11:00～12:00	特別講師講義②	
	12:00～13:40	昼食/グループワーク 閉校式	



※プログラム構成は開催自治体や主任講師のご意向に応じて自由に変更可能です。

# 令和4年度開催実績

回	開催地	日時	テーマ	参加人数
1	長野県 小布施町	5/27(金)～28(土)	地域内外の人々が溶け合う小布施流まちづくり ～「協働と交流」で取り組む「環境先進都市」への挑戦～	27
2	岩手県 紫波町	6/17(金)～18(土)	公民連携でオガールができるまで、そしてその先へ	23
3	群馬県 みなかみ町	6/24(金)～25(土)	ポストコロナ時代の新しい旅のカタチ"ナノツーリズム"の思考と実践 ～「葉っぱ一枚すら観光資源？」アイデア次第の地域資源掘り起し術～	23
4	鳥取県 米子市	7/15(金)、23(土)～24(日)	まちづくりメディアラボ ～WEB・動画・写真を駆使した地域プロモーション技法を学ぶ～	22
5	神奈川県 真鶴町	8/26(金)～27(土)	ローカルから未来をつくる ～真鶴町の民力で共創する多様な暮らし～	23
6	岐阜府 飛騨市	9/9(金)～10(土)	地域資源の価値創造とその仕組みづくり ～「飛騨市・広葉樹のまちづくり」における公民連携を例に～	10
7	富山県	9/30(金)～10/1(土)	eスポーツ×福祉 ～みんながワクワク！！eスポーツによる新たなコミュニティの形～	25
8	北海道 富良野市	10/7(金)～8(土)	公民連携におけるまちづくり ～フラノマルシェを核にした中心市街地活性化の取組～	16
9	和歌山県 和歌山市	10/7(金)～8(土)	無人島からの地方創生 進化思考×SDGsアイデアソンin友ヶ島	19
10	島根県 邑南町	12/2(金)～3(土)	12の地域力で描く地方創生 ～新たなコミュニティのカタチを探る～	21
11	徳島県	12/4(金)～5(土)	森林(もり)から始まるサステナブルな社会	13
12	島根県 美波町	R5年1/20(金)～22(日)	にぎやかそ(にぎやかな過疎)を創る ～サテライトオフィス誘致を核とした人口減少社会のまちづくり～	19

# 都道府県別開催実績(H17～R5)

ブロック	No.	都道府県	開催回数
北海道、東北	1	北海道	8
	2	青森県	2
	3	岩手県	8
	4	宮城県	3
	5	秋田県	1
	6	山形県	2
	7	福島県	2
関東、甲信越	8	茨城県	0
	9	栃木県	0
	10	群馬県	5
	11	埼玉県	4
	12	千葉県	1
	13	東京都	9
	14	神奈川県	5
	15	新潟県	3

ブロック	No.	都道府県	開催回数
北陸、東海	16	富山県	2
	17	石川県	1
	18	福井県	2
	19	山梨県	2
	20	長野県	9
	21	岐阜県	6
	22	静岡県	3
	23	愛知県	3
24	三重県	0	
近畿	25	滋賀県	2
	26	京都府	3
	27	大阪府	1
	28	兵庫県	5
	29	奈良県	2
	30	和歌山県	4

ブロック	No.	都道府県	開催回数
中国、四国	31	鳥取県	3
	32	島根県	10
	33	岡山県	4
	34	広島県	2
	35	山口県	3
	36	徳島県	4
	37	香川県	3
	38	愛媛県	4
39	高知県	6	
九州	40	福岡県	1
	41	佐賀県	4
	42	長崎県	2
	43	熊本県	2
	44	大分県	3
	45	宮崎県	3
	46	鹿児島県	1
	47	沖縄県	2

# 過去の開催事例①

## 令和4年度 地方創生実践塾in長野県小布施町 カリキュラム

### 1日目

・13:00 ~ 18:30

◆開講式

◆講義① 桜井 昌季氏  
(小布施町長)

◆フィールドワーク「小布施まちあるき」

◆パネルディスカッション

林 志洋氏

塩澤耕平氏(一社)ハウスホクサイ代表理事)

日高 健氏(一社)小布施まちイノベーションHUB理事)

遠山宏樹氏(一社)小布施まちイノベーションHUB)

18:30~

◆交流会

### 2日目

・8:45 ~ 15:00

◆講義・フィールドワーク

林 映寿氏

(浄光寺副住職/(一財)日本笑顔プロジェクト代表)

◆パネルディスカッション

林 志洋氏

税所篤快氏(小布施町ゼロカーボン推進員)

古木里菜氏(小布施町ゼロウェイスト推進員)

宮田湧太氏(小布施町総合政策推進室)

◆グループワーク

◆閉講式

# 過去の開催事例②

令和4年度 地方創生実践塾in長野県小布施町

テーマ：地域内外の人々が溶け合う小布施流まちづくり～「協働と交流」で取り組む「環境先進都市」への挑戦～

講義



グループワーク



フィールドワーク



パネルディスカッション



# 過去の開催事例③

## 令和4年度 地方創生実践塾in神奈川県真鶴町 カリキュラム

### 1日目

12:50 ~ 17:30

#### ◆開講式

#### ◆トークセッション①

ト部 直也 氏(真鶴町政策推進課 課長補佐)

嶋田 暁文 氏(九州大学大学院法学研究院教授)

前神 有里 氏

(地域活性化センターフェロー・人材育成プロデューサー)

#### ◆トークセッション②

ト部 直也 氏、嶋田 暁文 氏、前神 有里 氏

柴山 高幸 氏(真鶴テックラボ)

川口 瞬 氏・來住 友美 氏(真鶴出版)

永島 絢子 氏(株ヤブタ建設不動産・月光堂)

#### ◆交流会 17:30~

### 2日目

8:30~15:00

#### ◆フィールドワーク

①真鶴テックラボ、

②コミュニティ真鶴

③月光堂・ブルーツリー

④真鶴出版

⑤ロッキンビレッジ

#### ◆講評

#### ◆閉講式

# 過去の開催事例④

令和4年度 地方創生実践塾in神奈川県真鶴町

テーマ:ローカルから未来をつくる～真鶴町の民力で共創する多様な暮らし～

トーク  
セッション



集合写真

フィールド  
ワーク



フィールド  
ワーク

## 令和元年度地方創生実践塾in高知県梼原町

「小さな拠点ゆすはらづくり～集落活動を核とした地域の再活性化」

【梼原町役場 まちづくり推進課 まちづくり推進係 主事 松本 裕子 氏】

「北は北海道、南は宮崎県まで全国各地から多くのみなさんにご参加いただき交流を深めるとともに、町と小さな拠点・集落活動センターの取り組みについて貴重なご意見・ご提案をいただきました。いただいたご意見等は講師と集落活動センターの代表者が町長へと報告し、行政と地域住民が協働で取り組むまちづくりへと生かされています。」

## 平成30年度地方創生実践塾in島根県海士町

「海士町の地方創生 "ないものはない" 離島からの挑戦」

【島根県海士町 総務課 主査 地域×教育魅力化特命担当 濱中 香里 氏】

「「ないものはない」島で、あるものを活かしたまちづくりを参加者の皆さんに実際に体験してもらうことで、海士町を身近に感じていただけたと思います。さらに、グループワークを通して参加者の皆さんに島の未来を一緒に考えてもらうことで、我々にとっても思い出に残る研修となりました！」

# 令和5年度開催予定

回	開催地	開催日	テーマ
1	神奈川県 真鶴町	5/26(金)～27(土)	ローカルから未来をつくる～真鶴町の民力で共創する多様な暮らし～
2	愛知県 長久手市	6/23(金)～24(土)	日本一若いまちが挑む地域共生～正解のない問いへの取り組み方～
3	岩手県 紫波町	7/7(金)～8(土)	オガールで考える「まちへの投資」～プライベートマインドとパブリックマインド～
4	島根県 出雲市	7/22(土)～23(日)	まちづくりメディアラボ～WEB・動画・写真を駆使した地域プロモーション技法を学ぶ～
5	岐阜県 飛騨市	8/25(金)～26(土)	関係人口と共に進める地域づくり～地域の困りごとが地域資源に～
6	長野県 千曲市	9/15(金)～16(土)	ワーケーションから生まれた『超』地域型共創～共感がつくりだす 官民ごちゃまぜプロジェクト～
7	長崎県 大村市	10/6(金)～7(土)	農村観光と新規就農支援の仕組み ～人材育成と地域経済創出の現場から～
8	徳島県 神山町	10/13(金)～14(土)	まちを将来世代につなぐプロジェクト～将来世代が、可能性を感じられるまちを目指して～
9	北海道 東川町	10/27(金)～28(土)	東川町が目指す「適疎」なまちづくり
10	宮城県 石巻市	11/10(金)～11(土)	未来へとつなぐREBORN！～クリエイティブなまちづくりアプローチを新規プレイヤーの創出から学ぶ～
11	高知県 四万十町	11/17(金)～18(土)	移住者1%戦略の実現～住みたいをつくるまちの秘訣～
12	東京都 檜原村	11/24(金)～25(土)	日本一有名な木のおもちゃ村へ！木育×地域活性化～檜原村トイ・ビレッジ構想によるワンストップの森林資源活用～
13	宮城県 新富町	12/8(金)～9(土)	農業を基盤としたまちづくり



地域活性化センターでは地域力創造大学校®として、地域イノベーターの養成を目的に、自治体職員などセンターの賛助会員に向けた各種事業を実施しています。

現在、ニューノーマルの時代に合わせて、いつでも、どこでも学べるよう地方創生実践塾やセミナーなどの動画をアーカイブとして保存し、付加サービスとして賛助会員に提供しています。

- 主任講師及び特別講師の講義を主に撮影・配信予定です。配信部分についてはご相談・ご確認させていただきます。
- 録画とアーカイブ配信について、無償でご協力をお願いしています。

# 応募方法

◆令和6年度に地方創生実践塾を開催する自治体を募集しています。

①当センターホームページ上の申込フォームよりお申込みください。

[https://www.jcrd.jp/event/chihouseisei/2023/0810\\_1852/index.html](https://www.jcrd.jp/event/chihouseisei/2023/0810_1852/index.html)

②メールでもお申込を受け付けています。以下の各事項を記入し、[seminar@jcrd.jp](mailto:seminar@jcrd.jp) (セミナー統括課佐藤)宛てにメールをお送りください。

## 【記入事項】

都道府県・市町村名、担当課名、役職・氏名、電話番号、  
メールアドレス、開催テーマ案

# 問い合わせ先

一般財団法人地域活性化センター

企画・人材育成グループ セミナー統括課(担当:佐藤)

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

TEL: 03-5202-6134

FAX: 03-5202-0755

MAIL: [seminar@jcrd.jp](mailto:seminar@jcrd.jp)

HP: <https://www.jcrd.jp/>

※詳細な資料等もお送りしますので、  
左記連絡先までお気軽にお問い合わせ  
ください。